

ひじかわばし 肱川橋の工事現場を一般開放しました。

大洲河川国道事務所では事業を進めている肱川橋橋梁架替において、橋脚建設工事の現場を市民の皆様などに一般開放しました。

- 日時：令和 2年 2月23日（日）10：00～12：00、14：00～16：00
- 場所：大洲市中村 肱川橋橋梁架替工事現場
- 主催：大洲河川国道事務所、大豊建設株式会社

肱川橋は、1913年（大正2年）に初代の橋が完成し、その後補強等を繰り返しながら107年が経過しました。地震時の耐震性能の不足等のため新しく架け替える計画となっており、工事を順調に進めているところです。

当日は天候に恵まれ、普段は立ち入ることの出来ない工事現場に入り、工事の内容を理解していただいたり、間近で工事の様子を見ていただいたりして、参加した方からは「クレーンを近くで見られて、子供がとても喜んでいました。」「普段見ることのできない現場の仕事について、触れることができてよかった。」などの感想をいただきました。

今回の現場見学会には大勢の方々に参加していただき、改めて肱川橋への想いや愛着、新しい肱川橋への期待の高さが伺えました。肱川橋は数年後の完成を予定していますが、地域の皆様になお愛される肱川橋を造っていきたいと考えています。

大洲河川国道事務所では、今後も多くの方に肱川橋の建設工事に興味を持っていただけるよう、現場見学会を開催していく予定です。

